

取材先	下関リーディングの会		
企画名備考	イエスタデイ下関公演 in BILLIE		
取材日	2023年12月8日(金) [13:30~15:30]	取材地	Jazz Club BILLIE

下関リーディングの会は、下関を拠点に演劇・朗読劇を通じて、地域文化・芸術振興を図り、稽古・ワークショップを開催することで、人々の生活に文化・芸術を根付かせることを目的とする団体である
この下関リーディングの会協力 Chika.E office主催の朗読劇がライブハウス「BILLIE」で催された

リーディングとは朗読劇である 朗読でもなく、また演劇でもない 自分自身のイメージを發揮して創造する劇である
演じられた演目は「イエスタデイ」 作 清水邦夫 1970年代に演出家蜷川幸雄と組み、アートシアター新宿文化劇場を拠点に活躍した劇作家の作品である

殺風景なほどに飾り気のないステージ そこには7本のマイクと7脚の椅子、そして1筋のスポットライト 演者が座りその口を開いた刹那、空気が静から動に変わる
場所は、戦争真ただ中のある海沿いの町にある写真館 そこに暮らす姉弟の所に東京から長男家族が疎開してきた 異なる2つの家族、異なる人間達の葛藤、軋轢 そして出征していく姉の同僚矢坂 様々な人間模様が絡み合い、長男家族は次の疎開地長崎を目指す そして運命の日1945年8月9日を迎える
『シャッターが押されることのなかった1枚の写真』
この演目の舞台公演が3月15、16日、下関市生涯学習プラザ 宙のホールで行われる朗読劇から演劇へ 更に世界は広がる

レポート

状況写真

